

アイエーグループ 第42期 決算説明資料

2025年5月28日

アイエーグループ株式会社

<https://www.ia-group.co.jp/>

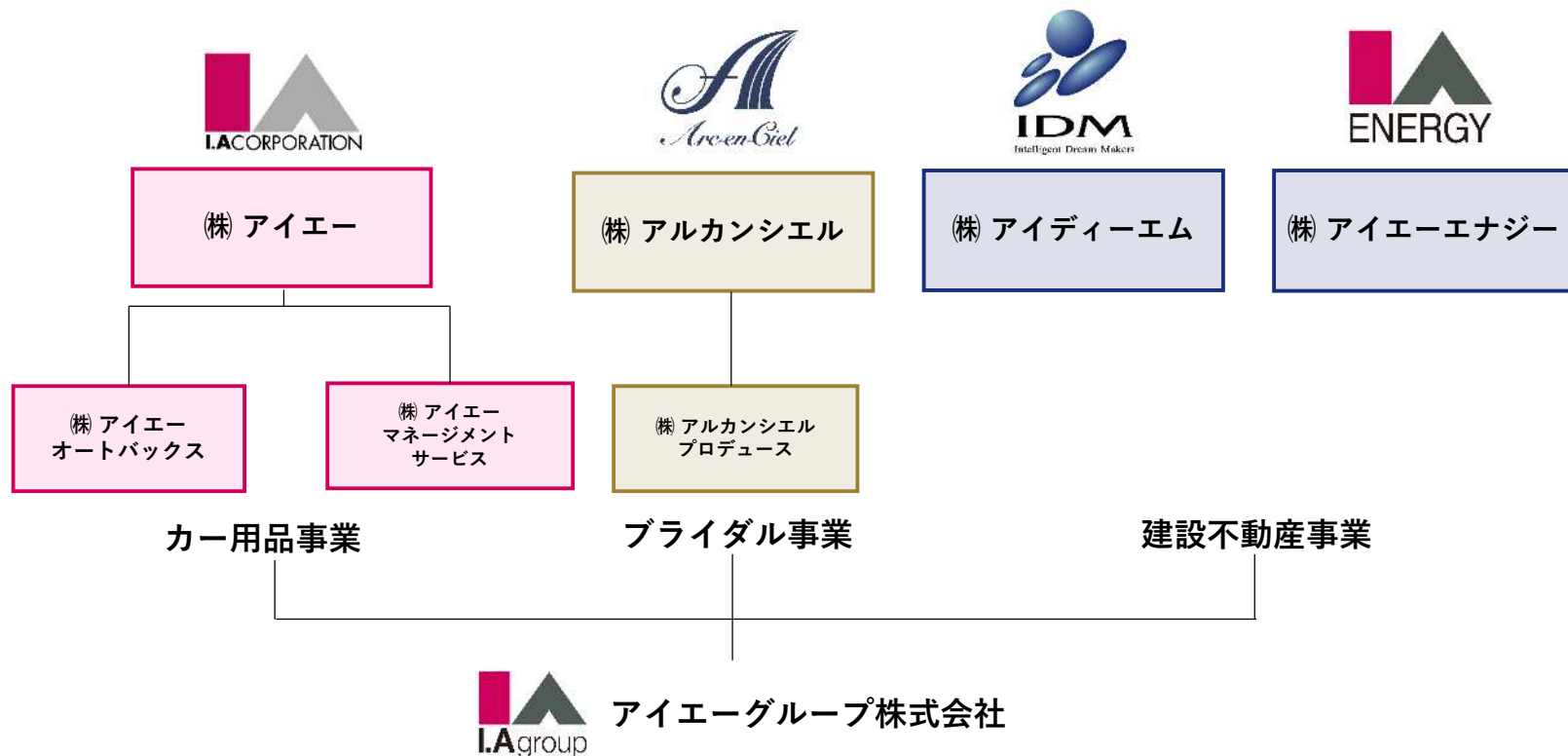


INDEX

目次

- 1 アイエーグループの構成
- 2 事業展開
- 3 2025年3月期 決算概要
- 4 2026年3月期 業績予想
- 5 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応
- 6 参考資料

1 アイエーグループの構成



2 事業展開（展開エリア）

東北エリア

「オートバックス」	14店舗
「スーパーオートバックス」	2店舗

東海・関西エリア

「オートバックス」	5店舗
「スーパーオートバックス」	1店舗
「アルカンシエル」	3店舗

首都圏エリア

「オートバックス」	20店舗
「スーパーオートバックス」	4店舗
「テクノキューブ」	12店舗
「アルカンシエル」	2店舗

首都圏・東北・東海・関西
合計 **グループ全社 63店舗**

「オートバックス」 **39店舗**

「スーパーオートバックス」 **7店舗**

「テクノキューブ」 **12店舗**

「アルカンシエル」 **5店舗**

2 事業展開（事業別トピックス）

カー用品事業

車両買取・販売の強化



スーパーオートバックス十日市場

次世代へのクルマ文化への取り組み



仕事体験イベント「こどもばっくす」開催

2 事業展開（事業別トピックス）

ブライダル事業

資格取得を通じた、人材育成と顧客満足の上昇

(BIA) 公益社団法人日本ブライダル文化振興協会
国家検定 ブライダルコーディネーター技能検定 1級合格証書授与式
経済産業省後援 第17回 “The Master of Bridal Coordinator” コンテスト 表彰式



第17回 The Master of Bridal Coordinator
コンテスト 受賞

式場を活用した取り組み



法人宴会の受注強化

2 事業展開（事業別トピックス）

建設不動産事業（不動産）

厳選した収益不動産の購入



サンライズ八熊

長期保有を視野に入れた戦略的購入



オーヴェスト横浜

2 事業展開（事業別トピックス）

建設不動産事業（建設エネルギー）

一般企業向けのEV充電器販売施工



複数台のEV充電器設置と車室整備

地域の未来に向けた取り組み



横浜市 子どもアドベンチャーカレッジ参画

3 2025年3月期 決算概要

金額単位：百万円	24年3月期 実績	25年3月期 実績	前年同期比(%)
売上高	35,664	37,289	104.6%
売上総利益	16,228	17,661	108.8%
販売管理費	14,384	15,864	110.3%
営業利益	1,844	1,797	97.5%
経常利益	1,955	1,895	96.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,342	1,254	93.5%

3 2025年3月期 決算概要（セグメント情報）

金額単位：百万円

	24年3月期 実績		25年3月期 実績			
	売上高	営業利益	売上高	前年同期比	営業利益	前年同期比
合計	35,664	1,844	37,289	104.6%	1,797	97.5%
カー用品	29,576	1,157	31,951	108.0%	1,354	117.0%
ブライダル	4,235	312	4,241	100.2%	238	76.3%
建設不動産	1,566	248	1,084	69.2%	34	13.8%
その他	287	132	12	4.2%	173	130.7%
連結調整	—	▲7	—	—	▲3	—

3 2025年3月期 決算概要（貸借対照表の主な増減）

金額単位：百万円	24年3月期実績		25年3月期実績		前年同期比増減
流動資産	11,309	40.7%	11,862	42.2%	552
固定資産	16,471	59.3%	16,270	57.8%	▲200
資産計	27,780	100.0%	28,133	100.0%	352
流動負債	8,432	30.4%	7,767	27.6%	▲664
固定負債	4,679	16.8%	4,653	16.5%	▲26
負債計	13,112	47.2%	12,421	44.1%	▲690
純資産計	14,668	52.8%	15,711	55.9%	1,043
負債・純資産計	27,780	100.0%	28,133	100.0%	352
一株当たり純資産(円)	9,998.34		10,701.70		703.36
自己資本比率(%)	52.3%		55.2%		2.9%

3 2025年3月期 決算概要（キャッシュフローサマリー）

金額単位：百万円	24年3月期 実績	25年3月期 実績	前年同期比増減
営業活動によるCF	1,588	1,485	▲103
投資活動によるCF	▲583	▲492	91
財務活動によるCF	▲1,491	▲1,037	454
現金及び現金同等物の 期末残高	1,413	1,369	▲44

キャッシュフローの主な内訳

営業活動によるCF	<ul style="list-style-type: none"> ・税金等調整前当期純利益の計上による約17.7億円の収入 ・減価償却費の計上による約6.9億円の収入
投資活動によるCF	<ul style="list-style-type: none"> ・有形固定資産の取得による約4.9億円の支出
財務活動によるCF	<ul style="list-style-type: none"> ・短期借入金の返済による7.8億円の支出 ・配当金の支払による約2.3億円の支出

4 2026年3月期 業績予想

金額単位：百万円	24年3月期 実績	25年3月期実績		26年3月期予想	
			前年同期比		前年同期比
売上高	35,664	37,289	104.6%	39,500	105.9%
営業利益	1,844	1,797	97.5%	1,610	89.6%
経常利益	1,955	1,895	96.9%	1,700	89.7%
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,342	1,254	93.5%	1,150	91.7%

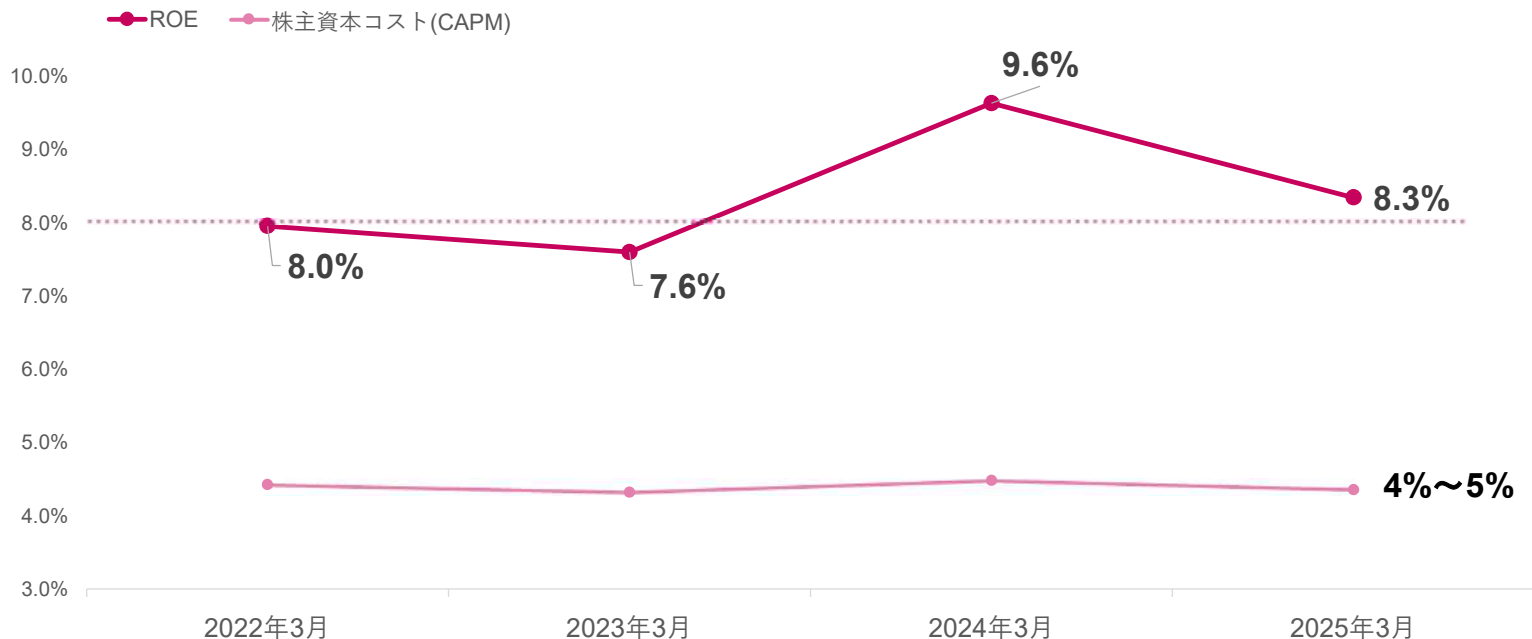
2026年3月期業績について

今後の我が国経済の見通しにつきましては、雇用や所得環境の改善が続くことで、景気は緩やかに回復していくことが期待されます。しかしながら国際情勢の不安定化や米国の関税政策による国内外の景気下振れリスクに加え、物価の上昇による消費者心理の冷え込みも懸念されるなど、その先行きは非常に不透明な状況が続くものと予想されます。

5 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

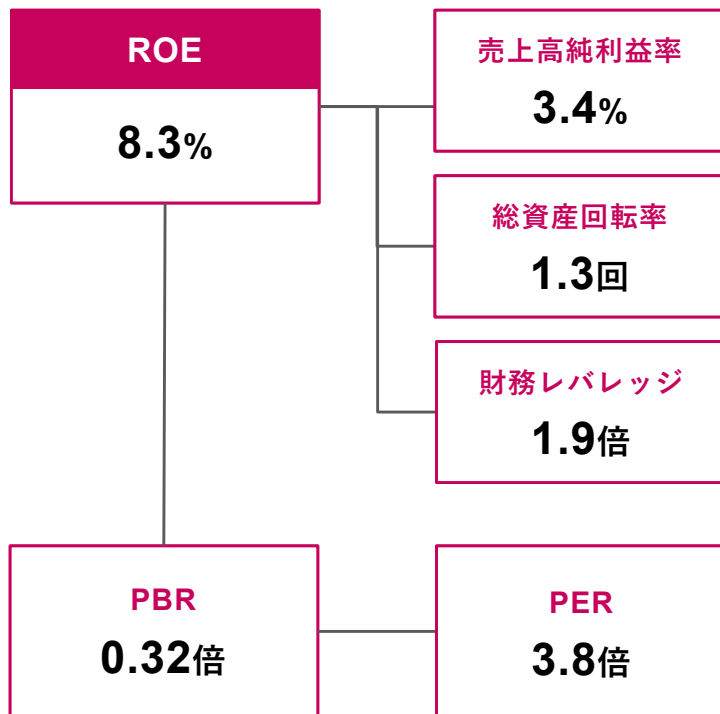
- 当社ではROEが継続的に株主資本コスト（CAPM）を上回る水準を維持しています。
- 企業価値の持続的な成長を目指し、ROEを安定的に8%以上に保つことを目標としています。

ROEと株主資本コスト



5 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

現状分析（2025年3月期）



今後の取り組み

- 収益性の向上
既存事業の収益性の強化

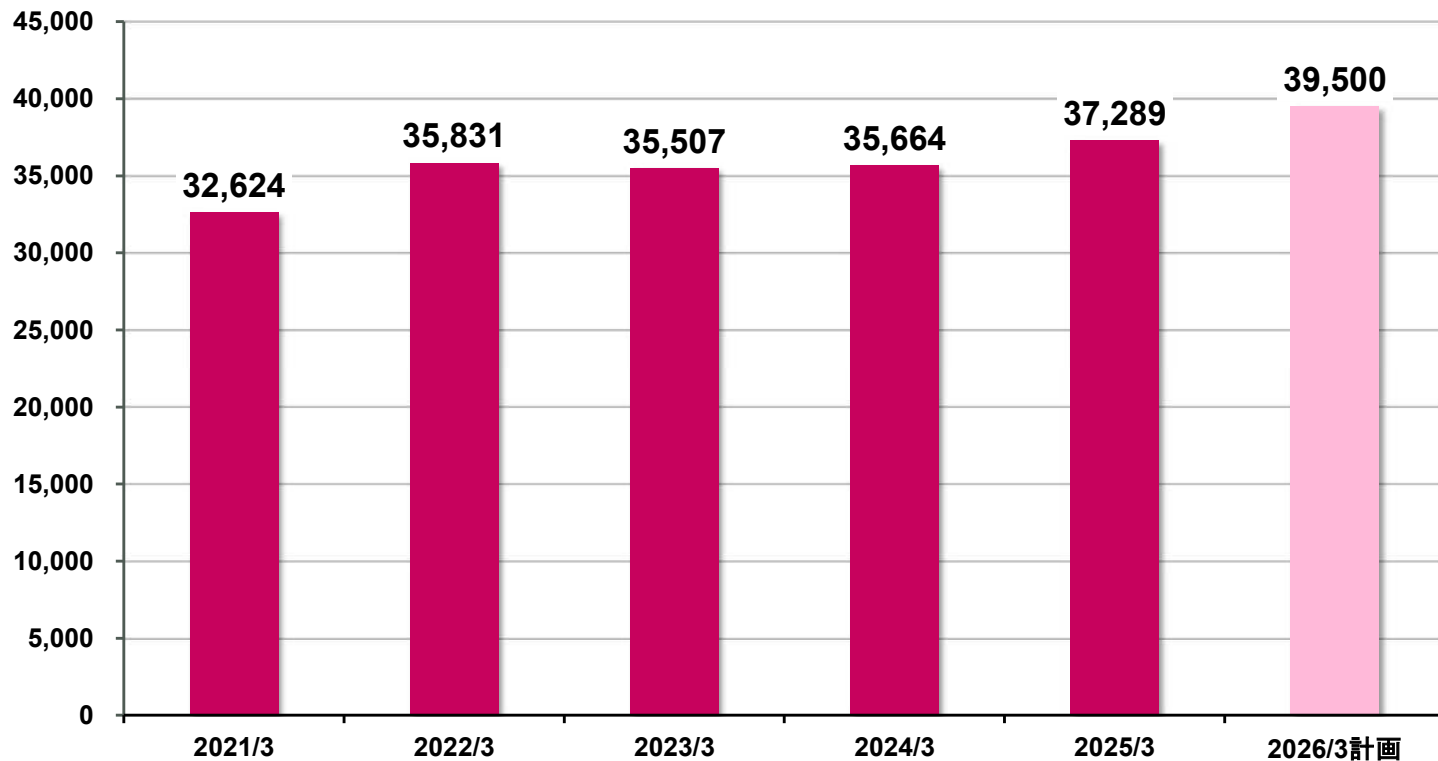
- 資産のコントロール
在庫管理並びに固定資産管理の強化

- 負債・自己資本のコントロール
有利子負債の有効活用
配当性向を意識した安定的な株主還元

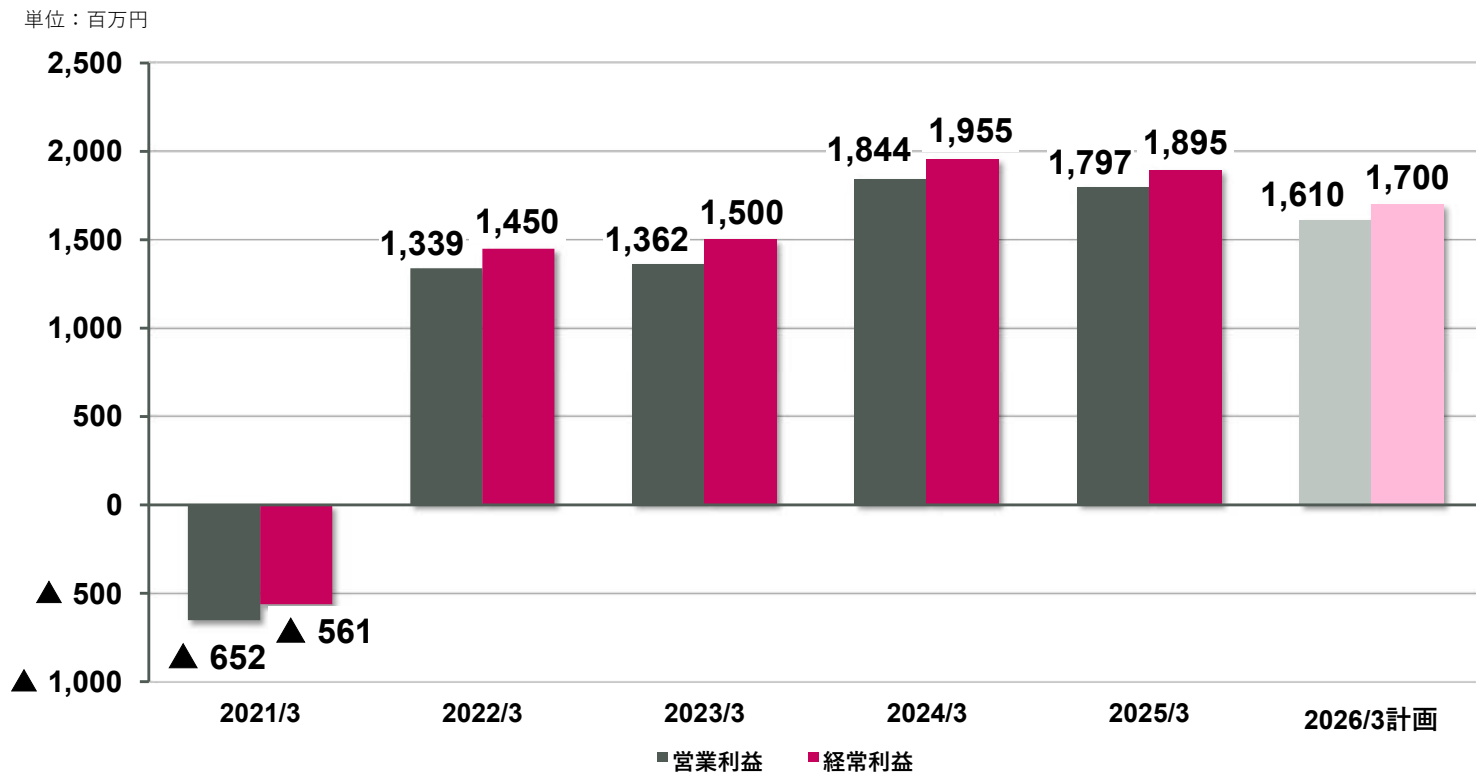
- 新規事業の成長 アイエーエナジーの育成
- 人的資本経営 資格取得推進、社内研修充実、株式報酬制度
- 情報開示の充実 中期経営計画の公表、プレスリリースの拡充

6 参考資料（売上高の推移）

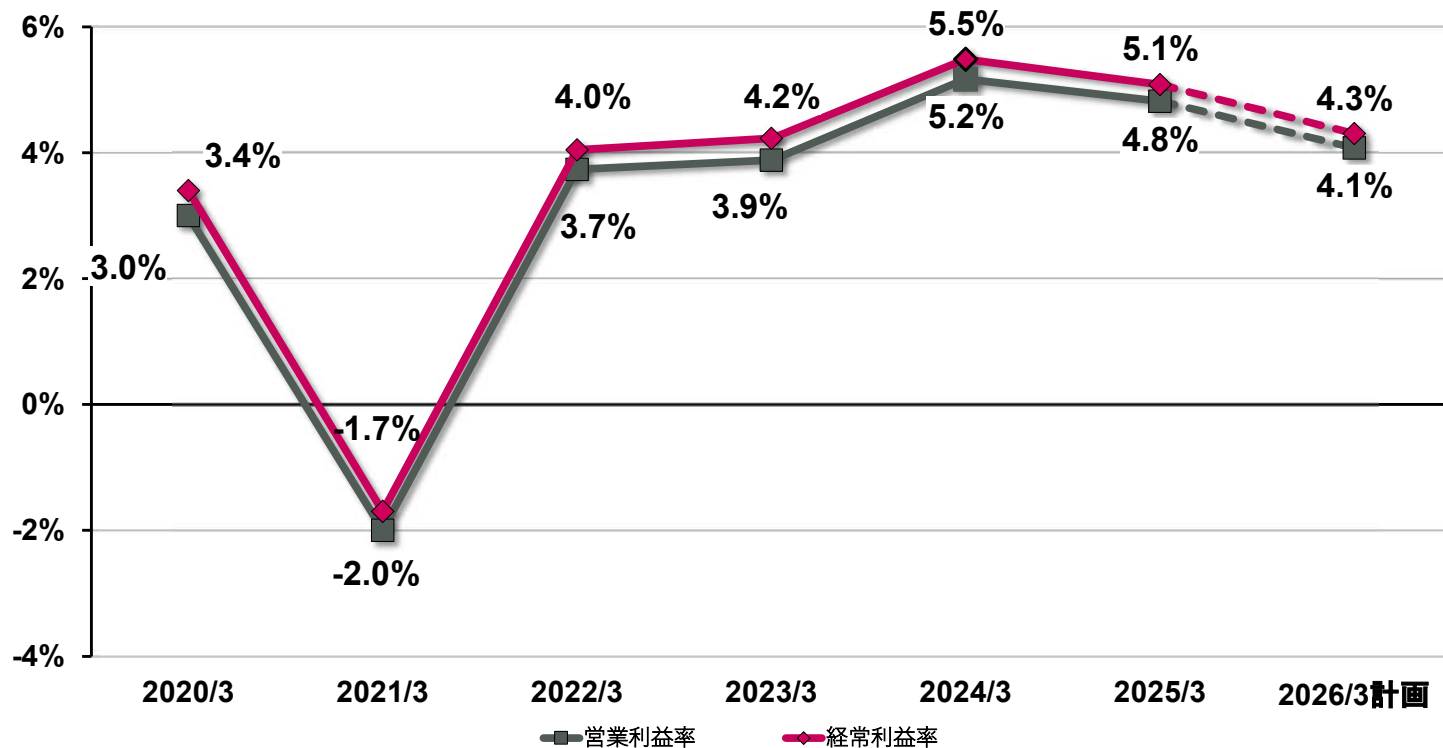
単位：百万円



6 参考資料（営業利益・経常利益の推移）

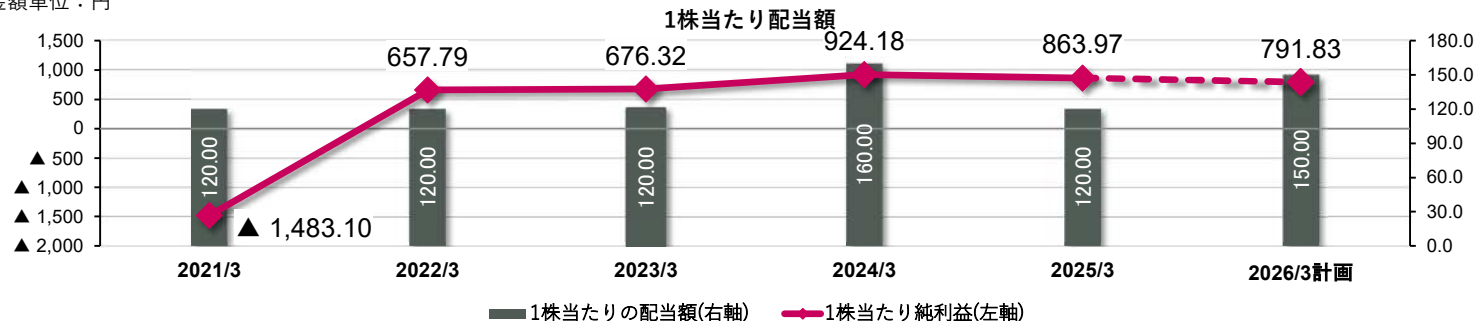


6 参考資料（営業利益率・経常利益率の推移）

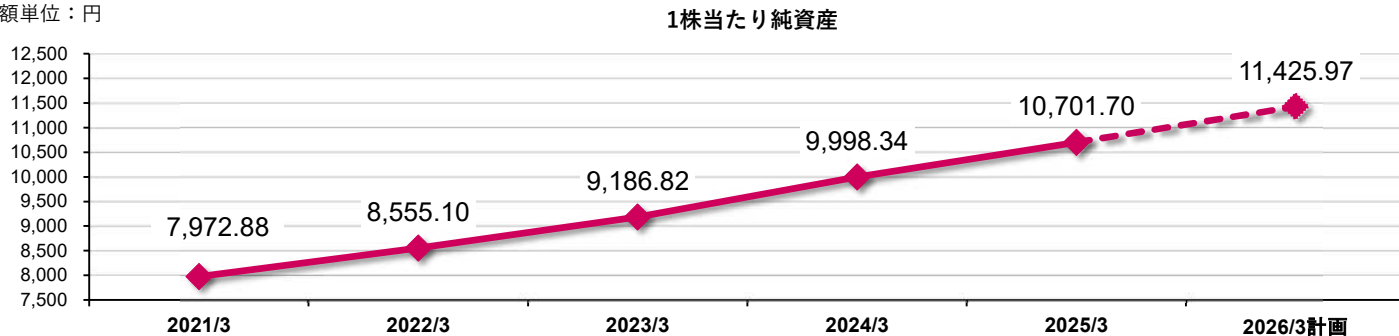


6 参考資料（1株当たり主要指標の推移）

金額単位：円



金額単位：円



	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
期末発行済株数（株）	1,487,374	1,471,933	1,452,403	1,452,343	1,452,301	(1,452,301)

おわりに

本資料には、将来の業績に関わる記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としたものではありません。

お問合せ先

経理財務部

TEL 045-821-7500